

みんなで、家族で、  
地域で、防災について  
考えます。

# 防災だより

だい 1 号

まいつきつたち  
毎月1日の「安全の日」に発行します

れいわ ねん がつつたちほっこう  
令和5年5月1日発行

ぶんせき きんの  
文責 金野

## まいつきつたち あんぜん ひ 毎月1日は、「安全の日」です

しんねんど  
新年度がスタートして1か月。大きな事故等もなく、学校には元気な声が響いています。

さて、5月8日には、新型コロナウイルスの感染症法上の分類について、季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられます。国内では2020年（令和2年）1月に初めて確認された新型コロナウイルスは、私たちの生活に「災害級の変化」をもたらしました。今後、5類に引き下げられ、さらに生活が変化すると思いますが、コロナウイルスがなくなるわけではありません。これまで以上に、自分で考え判断する力が大切になると感じています。

私たちは、地震、津波、台風、洪水、火山噴火などの自然災害、交通事故などの人災、様々な災害に出会う可能性があります。

今年度も防災だよりをとおして、防災について関心を高め、命の大切さを考えていきます。保護者や地域の皆さんと協力して、防災意識を高めていきたいです。

### ◆「防災だより」の役割

- ・東山小の子どもたち、おうちのみなさん、地域のみなさんがともに「防災」について考えます。
- ・過去の東山町の災害を学び伝えること。命の大切さ、復興について考えます。
- ・自分を大切にします。そして、家族や友達、自分の周りの人を大切にします。

## あんぜん ひ 「安全の日」には・・・

◆「防災だより」を読んで話し合ったり、うちの人に伝えたりします。

◆登校班長会議・・・集団登校の振り返りをします。（登校班長。主に高学年）

◆安全点検・・・学校施設に危険がないか点検します。（職員）

# 第1回避難訓練を行いました

4月24日(月)、避難訓練を行いました。今回は、火災発生時の訓練。新しい教室からの避難経路を覚え、落ち着いて素早く避難することが目的です。

子どもたちは落ち着いて緊急放送を聞き、避難完了まで3分19秒と素早く避難できました。



【4年生は、煙体験も行いました】

避難のときは（東山分署の方のお話より）

- ハンカチなどで口をおおう。
- 姿勢を低くする。
- 避難経路を確認する。（特に初めての場所）



## 登下校の見守り ありがとうございます

今年度から地域の皆さんに登下校時の子どもたちの見守り活動を行っていただいています。

この活動は、学校支援地域本部事業の一環として行われているもので、4月中の1年生の下校時と毎月1日の登校時の見守りを防犯協会長坂分会、交通安全協会長坂分会、長坂交通安全母の会の皆さんにお願いしております。

この他、東山ライオンズクラブの皆さんによる登校指導、少年補導員・防犯協会・交通安全協会の皆さんによる挨拶運動など、たくさんの地域の皆さんにご協力いただいております。ありがとうございます。



【地域の皆さんによる登校指導】

## 地域でも避難訓練 ～松川市民センター～

地域でも様々な取組が行われています。松川市民センターでは、書道教室に通う皆さんが避難訓練を行いました。

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。常に備えておくことが大切です。

消火器の使い方

- 1 安全ピンを抜く
- 2 ホースを外し、火元に向ける
- 3 レバーをにぎって噴射する。



【防火服を着て、消火訓練も行いました】